

関東春ロボコン2026 ルールQ&A集

Ver1:2025/12/24

Ver2:2026/1/23

質問ID	質問内容	回答内容
1. 用語と定義		
2 R1-001	ルールブック1.2、2.1.5、2.1.14、2.5.3「接地」、ルールブック3.6「完全接地」について、これらの定義はなんですか。	物体 X がフィールドの領域 Y の上面に接していることを、「X が Y に接地している」といいます。X が Y に接地していてかつ X が Y 以外の領域に接地していないことを、「X が Y に完全接地している」といいます。
1 R1.5-001	ルールブック (ver 1.00) 1.5.「スコア」について、スコアの高さは850mmか862mmのどちらが正しいか(フィールド図とルールブックどちらが正しいか)。	ルールブック (ver1.00) 1.5.「スコア」において誤りがございます。高さについて「約850mm」とありますが、正しくは、「約862mm」です。改訂されたルールブックの 1.5.「スコア」も参照してください。
1 R1.5-002	スコアのフラップは箱の内側に折って養生テープで固定する認識でよいでしょうか？	「スコア」のフラップは外側に折って、対応する色のテープで固定します。
1 R1.5-003	「ルールブック1.5」について、スコアに貼るテープは床から何mmの高さに貼られているか。	添付の写真のように「スコア」のフラップ先端から約30mm上方の位置に貼る予定です。
1 R1.5-003		
1 R1.8-001	「ルールブック1.8」について、ノーツの空気圧はいくらか。	「ノーツ」に関しましては、直径が140mm～160mmの範囲内に収まる程度に内圧を調整いたします。
1 R1.8-002	ルールブック1.8「ノーツ」について、空気を入れてから球形になるまで時間がかかります。「ノーツ」に空気を入れてから、「ノーツ」を試合で使用するまでどれくらいの時間を空けますか？	「ノーツ」は空気を入れてから 3 時間以上経過したものを使用する予定です。

2	R1.8-003	オブジェクト図面の 2.1 のノーツについて、直径を測る際に、測定手法や測定者によって直径の測定にばらつきが生じ、均一的に測ることが難しいと考えています。そのため、大会当日で使用するノーツは、どのようにして直径を測っているのかお伺いします。	運営が治具を用いて計測いたします。
2	R1.8-004	オブジェクト図面の 2.1 のノーツについて、現在のノーツの規格は直径のみで制限が決められていますが、使用するノーツは、直径に加えて、一部を押しても明らかに空気が抜けず、形が大体球状であるといった定性的な特徴を有するものなのでしょうか。	「ノーツ」の直径や空気圧に関しまして、時間経過や使用することによる変化は発生します。ただし、明確な不良品や破損した「ノーツ」は使用いたしません。
2	R1.8-005	新品のノーツを購入しましたが、すぐ空気が抜けてしまう物がありました。ノーツから空気が抜けないという前提で大会にしようすると認識でよろしいでしょうか	「ノーツ」の直径や空気圧に関しまして、時間経過や使用することによる変化は発生します。ただし、明確な不良品や破損した「ノーツ」は使用いたしません。
1	R1.9-001	試合中に台座は固定される仕様でしょうか。それとも固定されず、置かれているだけの状態でしょうか。	「台座」は固定されず、フィールドに置かれた状態になります。
2	R1.15-001	「ルールブック 1.15」について、ロボットが柵を越えても良いか。	質問の行為は認められます。ただし、ルールブック5.1.4に注意してください。

2. 試合の進行

1	R2.1-001	ルールブック (ver 1.00) 2.1.5について台座のセッティングは相手のチームが行うのか？	「ノーツゾーン」の「台座」及び「ノーツ」のセッティングは、相手チームがセッティングタイム中に行います。 ルールブック改訂版 (ver4.00) の2.1.3も参照してください。
1	R2.1-002	ルールブック (ver 1.00) 2.1.5について、ノーツゾーンとリバースゾーンの台座の置き方に関して、台座の正射影が一部でも白線と被っていれば良いのか。	「ノーツゾーン」の「台座」のセッティングについて、「台座」上端の正射影が白線内に進入するように配置をします。本回答の画像や、追加資料「『ノーツゾーン』の『台座』と『ノーツ』のセッティング方法について (2026/1/20)」も参照してください。 「リバースゾーン」の「台座」については、白線内に進入させる必要はありません。
1	R2.1-002		

1	R2.1-003	ルールブック (ver 1.00) 2.1において、リバースゾーンの台座とノーツは誰がどのタイミングで配置するのか。	リバースゾーンの「台座」のセッティングは、自チームがセッティングタイム中に行います。「ノーツ」に関しては、リトライ時、自チームがセッティングをします。
1	R2.1-004	ルールブック (ver 1.00) 2.1.7について、台座の間隔は、養生テープ一個分だけという間隔指定なのか、それとも養生テープ一個分以上の間隔を開けてほしいのか。	「ノーツゾーン」の「台座」の間隔は養生テープ1個分以上の間隔を空けなくてはなりません。 追加資料『「ノーツゾーン」の『台座』と『ノーツ』のセッティング方法について (2026/1/20)』も参照してください。 「リバースゾーン」の「台座」に関しては、間隔の規定はありません。
1	R2.1-005	ルールブック2.1.7について、台座同士の間隔は最短距離を基準にするのか白線に沿った距離を基準にするのか。	「台座」の間隔は「台座」同士の最短距離を養生テープ1個分以上空けなくてはなりません。 追加資料『「ノーツゾーン」の『台座』と『ノーツ』のセッティング方法について (2026/1/20)』も参考にしてください。
1	R2.1-006	ルール2.1.11や2.1.5について、ルールにのっとっているかの確認はどのような基準で行いますか	運営による目視での確認を行います。
1	R2.1-007	セッティングタイム中にノーツを並び終えられなかった場合、試合開始後に配置を続けても良いのでしょうか。それとも未設置のノーツは使用不可となるのでしょうか。また、並び続けることができる場合、そのノーツは自チームが置くのか、相手チームが配置するのかを教えてください。	セッティングタイム終了後、「ノーツゾーン」に並び終えられなかった「台座」と「ノーツ」に関しては、セッティング時の規定に従いながら運営がセッティングを行います。 ルールブック (ver4.00) の2.2.3も併せてご確認ください。
1	R2.1-008	ルールブック2.1.5について、「リバースゾーン」の「台座」についても、「ノーツゾーン」の「台座」と同様の制約を満たす必要がありますか。	いいえ、「リバースゾーン」の「台座」は「リバースゾーン」に完全接地していればどのような配置をしても構いません。「リバースゾーン」の白線はあくまでも「ノーツゾーン」と同様に配置したい場合の目安です。ルールブック改訂版 (ver3.00) の2.1.14、2.1.15も参照してください。
1	R2.1-009	ルールブック2.1.3「「ノーツ」と「台座」のセッティングは相手チームが行います。」、ルールブック2.4.2「競技中チームメンバーは、ロボットの開始の操作およびリトライ中を除いてロボットに触れてはいけません。(略)」とあるが、セッティングタイム中やリトライ中に、ノーツの位置を見て機体にノーツの位置の場所を入力することは可能か。	質問の行為に関しては可能です。
1	R2.1-010	交互の定義について 何をもって「台座」9個と「台座」と同じサイズの養生テープ8個が交互に置かれているとすることができるのか。仮に台座同士が少しでも離れていてその中間位置に「台座」と同じサイズの養生テープが置かれていれば交互に配置されているといえるのか。	質問の2文目にある状況において、交互に配置しているとみなされます。
1	R2.1-011	ロボットをスタートする際や、リトライする際、またロボットが手動モードをとっている際に、ノーツゾーンにおけるノーツの並びや位置など、ピットクルーがフィールドから得た情報をロボットに入力することは認められていますか。	セッティングタイム時は選手またはピットクルー、リトライ時は選手がフィールドから得た情報をロボットに入力する行為は認められます。
1	R2.1-012	競技開始の合図より前に、ロボットがスタートゾーンからノーツゾーンを撮影し、画像認識を始めることは認められていますか。	質問の行為に関しては可能です。

1	R2.1-013	セッティングタイム時、ノーツエリアまたはリバースエリアにて、台座をセッティングするための治具の利用は認められますか。	認められます。
2	R2.1-014	台座にノーツをセットする際、ノーツを少し凹ませて、台座に押し付けてはめ込むようにしてノーツをセットすることは認められていますか。	「ノーツ」は運営が乗せません。運営は質問のようなセッティングは行いません。 ルールブック（ver4.00）も併せてご確認ください。
2	R2.1-015	ルールブック2.1.11『「ノーツゾーン」の『台座』について、白線よりメインエリア側に進入した状態でセッティングしてはいけません。』とありますが、白線の左右に台座が飛び出すような配置は認められていますか。	質問の台座配置について、認められません。
2	R2.1-016	台座のセッティングにおいて、台座と交互に配置する台座と同じサイズの養生テープを円筒とみなした際、円筒の底面とみなす部分を白線に付けず、円筒の側面に当たる部分が白線に接地するような横向きの配置にしても良いのか。	質問の台座配置について、認められません。養生テープを円柱とみなした際の底面を、フィールド上面に接地させてください。
1	R2.3-001	「ルールブック2.3.3」について、ノーツを投げてスコアに入れてもよいか。	かまいません。
1	R2.3-002	ルールブック2.3.1に「ロボットはスタートゾーンから「自動モード」でスタートします。」とあるが、以下のスタート方法はそれぞれ認められるか。1.ロボットに搭載されたスイッチを操作することでスタートさせる 2.緊急停止スイッチを緩めることでスタートさせる 3.ロボットに搭載したコントローラーを操作することでスタートさせる	1及び3の行為に関しては認めます。2の行為に関しては、安全性の観点から禁止します。
1	R2.3-003	ロボットがノーツを投擲する際、ノーツの弾道の地面からの最高到達高度に制限はありますか。	制限はありません。 しかし、安全上問題があるとみなされる動作に関しては、制限をする場合があります。
1	R2.5-001	2.5.3について、ノーツゾーンからノーツを射出して失敗しメインエリアに接地した場合、どういう判定になるか。	2.5.3にある通り、「ボールが『メインエリア』に接地した状態で、ロボットが『ノーツエリア』や『リバースエリア』に進入してはいけません」。つまり、質問の状況は違反となります。
1	R2.5-002	ルールブック2.5.2に「ロボットは、『メインエリア』に進入した状態で、異なる色の『ノーツ』を搭載してはいけません」とありますが、「搭載」とは、どのような状態を指すのですか。例えば、ブロワーでノーツがロボットに触れていない場合や、ノーツを複数個ジャグリングする場合、ノーツを何個か交互に転がす場合は複数搭載していることになりませんか。	「ロボットが直接あるいは間接的に力を加えることで、オブジェクトXがロボット以外に触れていない状態を維持すること」を、「ロボットがXを搭載している」といいます。よって、ブロワーの風によって「ノーツ」を間接的に保持する行為は搭載に当たります。「ノーツ」をジャグリング、または交互に転がす行為は複数搭載に当たりません。
1	R2.5-003	ルールブック2.5.2に「ロボットは、『メインエリア』に進入した状態で、異なる色の『ノーツ』を搭載してはいけません。」とありますが、ノーツエリア・リバースエリアのそれぞれにおいてはロボットが同時に搭載できるノーツの個数・組み合わせに制限はありますか。	「ノーツエリア」「リバースエリア」内では、「ノーツ」搭載に関する制限はありません。2.5.2にある通り、「メインエリア」に進入した状況でのみ、異なる色の「ノーツ」を搭載することは認められません。
1	R2.5-004	「ルールブック2.5.3」について、ノーツがスコアの中に入っている状態はメインエリアに接地している判定になるのか。	「スコア」の中に「ノーツ」が入っている状態は、「メインエリア」に接地している判定にはなりません。

1	R2.6-001	ルールブック2.6.2について、ノーツを故意に大きく動かすとはどの程度動かすことが？	「ノーツ」を故意に大きく動かす行為について、「台座」が白線に接地していない状態を示します。例えば、「台座」が白線に接地している状態は、大きく動かしたとはみなされません。
1	R2.6-002	ルールブック2.6.2について、ノーツのみに触れてノーツを動かした際、台座も動いてしまった場合は故意に台座を動かしたと見なされるのか。	「台座」をいかなる方法で故意に大きく移動させた場合でも、2.6.2に違反する行為となります。
1	R2.7-001	2.1.8及び2.7.2「スコア」は地面に固定されていないという認識でよろしいでしょうか？	その通りです。「スコア」は地面に固定されていません。
2	R2.7-002	「ルールブック3」について誤ってノーツと違う色のスコア（カゴ）に入れてしまった場合リトライとなりますか。	違反となり、強制リトライになります。
1	R2.8-001	コントローラを複数個制作し、1つだけロボットに搭載すればルールを満たせるでしょうか	自動モード時においては、使用しているコントローラすべてをロボットに搭載する必要があります。
2	R2.8-002	7.「ロボット」に関してなのですが、自動モードの開始は外部タブレットなどからすることは可能でしょうか。 ルールブック（ver4.00）の2.8.2も併せてご確認ください。	ルールブック2.8.2にもある通り、自動モード時、コントローラはロボットに搭載する必要があります。よって、質問内の外部タブレットをロボットに搭載する場合、認められます。
2	R2.8-003	7.の「ロボット」に関して、動作確認などができるタブレット等で自動モードの状態の監視を通信を用いて行うのは可能でしょうか？	選手またはピットがロボットの状態を確認するタブレットだと認識して回答いたします。ロボットを操作する機能を有さない場合、認められます。
2	R2.8-004	「ルールブック2.8.3、ルールブック2.8.4」について、リトライ時にコントローラに触れることで「自動モード」から「手動モード」に切り替えることは可能ですか。	質問の行為は認められます。
2	R2.8-005	ルールブック1.2, 2.1.9, 2.4.2, 2.8.2, 2.8.4, 7.6, 7.7などで言及されている「コントローラ」についての質問です。競技時間中はロボットが自動モードのみをとるよう予め決めておき、コントローラを計量・計測には含めないことで、コントローラを使用せず競技に出場することは可能ですか。	競技中に、ロボットが常に自動モードを取り、コントローラを使用せずに済む場合、コントローラを用意せずに競技に出場することは可能です。
2	R2.8-006	ルールブック2.1.9について、「コントローラはロボットに搭載してください」とあるが、電源投入時のプログラム起動用、あるいはリトライ時のプログラム再起動用にパソコンを使用する場合、パソコンがコントローラ扱いになるのか。	電源投入やプログラム再起動を行うタイミングによって、コントローラか否かの判定は変わります。 パソコンを、スタートやリスタートを行うために利用する場合、コントローラに含まれます。 セッティングタイム中やリトライ中、プログラムの起動/再起動に利用する場合はコントローラに含まれません。 ルールブック（ver4.00）の1.16も併せてご確認ください。
1	R2.9-001	ロボット手動モード時に、有線コントローラでの操作から無線コントローラに切り替えることは認められますか。	リトライ時にコントローラを有線から無線に切り替える行為は認められます。
1	R2.10-001	ルールブックの2.3.3および2.10.1のB,C、2.11.1での「ノーツ」が「スコア」に入っている」状態の定義は何か。ノーツがスコアの開口部を通過した時点で入っていると見做されるのか（この場合ノーツがその後スコアから跳ね出たらどうなるのか）、ノーツが動かなくなった時点なのか。	「ノーツ」が「スコア」内部に入り、「ノーツ」が「スコア」内部で留まると審判が判断した際に、入ったとみなされます。

1	R2.11-001	ルールブック2.11.1について、同色のノーツが3つ入ってしまった時もファンファーレは達成となるのか？	2.11.1について、3色ある「スコア」にそれぞれ2個"以上"同色の「ノーツ」を入れることで「ファンファーレ」達成の合図を出すことができます。
1	R2.11-002	ルールブック2.11.1に「3色ある「スコア」にそれぞれ2個ずつ同色の「ノーツ」を入れることで「ファンファーレ」達成の合図を出すことができます。」とあるが、この条件を満たすことなくインジケータを点灯することは違反となるか。	違反となります。
2	R2.11-003	ルールブック1.2、1.3、2.8.5、2.9.3で言及されているインジケータとしてLEDを用いる場合、ルールブック2.11.2のような、「ファンファーレ」達成の合図に用いるLEDと同一のものを使用することができますか。	「ファンファーレ」を達成時もロボットのモードを示すインジケータを点灯させておく必要があるため、認められません。
2	R2.11-004	ルールブック2.11の「ファンファーレ」に関して、ファンファーレ以外でもLEDなどを点灯して問題ないか	問題ありません。ただし、「ファンファーレ」やインジケータとの区別が明確になるようにしなくてはなりません。
3. リトライ			
1	R3.8-001	リバースエリアの台座についてはリトライ時移動させることができるのでしょうか	リトライ時、リバースエリアの「台座」を移動させる行為は認められません。
1	R3.9-001	フィールド外にいったしまったボールの扱いについてはどうなりますか	フィールド外に出た「ノーツ」はリトライにより、ボールの回収及び「リバースエリア」内の「台座」上に乗せることができます。ただし、相手のコートに進入した「ノーツ」に関しては、再利用不可能になります。
4. 違反			
1	R4.1-001	ルールブック4.1.5について、機体の一部（例えばアームなど）の正射影がフィールド外に入っている状態は許可されているか。	ロボットの正射影がフィールド外に進入した状況に関しては、違反・失格にはなりません。ただし、4.1.4にもある通り、「自チームのロボット及びオブジェクトが一部でも相手コートへ進入した場合」は、違反となります。
5. 失格			
1	R5.1-001	ルールブックについて、機体に搭載されたセンサまたはカメラを用いて、ノーツの色または位置を認識する過程において、フィールドの外からこれを補助するもの(白地の大きな紙のスクリーンなど)を自チームの競技者が設置または掲げることは認められるか。	認められません。
1	R5.1-002	ルールブックについて、チームのピットクルーまたは審判の人影またはその人の所有する道具がフィールドの外から機体に搭載されたセンサまたはカメラを用いて、ノーツの色または位置を認識する過程を妨げていると自チームの競技者が判断した場合は、自チームの競技者はこれらの妨害物を移動させる権利を有せるか。	競技者が質問の内容にある妨害物を移動させることは認められません。
7. ロボット			

1	R7.4-001	ルールブック2.8.2に「ロボットが『自動モード』をとっている間、コントローラはロボットに搭載する必要があります。」とありますが、「自動モード」時に搭載されたコントローラは、ルールブックの7.4の初期制限および、7.5の展開制限には考慮されますか。	自動モード時、ロボットはコントローラを含めて、ルールブック（ver3.00）7.4及び7.5に示すようなサイズ制限内に収めなくてはなりません。
1	R7.5-001	ロボットに複数の機構があり、その全てを同時に展開した際には最大寸法の制限を超える場合であっても、「試合中に全ての機構を同時に展開することはないよう制御しており、試合中の任意の時間において最大寸法の制限に収まる」ならばルールに違反しない、と考えましたが正しいですか。	ロボットは競技中を通して、ルールブック7.5に示すサイズ内に収まっている必要があります。つまり、制御によって機構の展開制限を設け、ルールブック7.5に示すサイズ内に収まっていれば、違反とはなりません。
1	R7.5-002	ボールを掴んだ状態の機体は、サイズの制限に含まれるのでしょうか。	「ノーツ」はロボットの一部に含みません。よって、「ノーツ」はロボットのサイズ制限に含まれません。
1	R7.6-001	スマートフォンをコントローラとして使用することができるか。	認められます。
1	R7.6-002	スマートフォンでセッティングタイム中、あるいは競技時間中にフィールドの写真を撮ることができるか	認められます。
1	R7.6-003	スマートフォンで外部のサーバー等と通信することは可能か	認められます。
1	R7.6-004	ルールブック7.6、7.7について、ロボットとコントローラの無線通信方式としてWi-Fiを使用し、かつWi-Fiルーターをロボットに載せずフィールド外に置く、または背中に背負う場合、Wi-Fiルーターはコントローラに含まれますか。	wifiルーターはコントローラに含みません。
1	R7.6-005	Wi-Fiルーターはロボットの重量に含まれるのでしょうか。	Wi-Fiルーターはロボットの重量に含まれます。ただし、ロボットに必ず搭載する必要はありません。
2	R7.6-006	機体に画像認識を目的としたに携帯端末を乗っけても良いか	認められます。
2	R7.6-007	ロボットとコントローラの通信にWi-Fiルーターを用いたり、ルールブック7.10.7にあるような無線による非常停止装置を装備したりする場合、Wi-Fiルーターや無線による非常停止装置の送信機はルールブック7.6のように機体重量に含まれますか。	Wi-Fiルーターや非常停止装置に関しましては、ロボットの重量に含まれます。
2	R7.10-001	ロボットとコントローラの通信にWi-Fiルーターを用いたり、ルールブック7.10.7にあるような無線による非常停止装置を装備する場合、ルールブック2.8.2のように自動モード時にWi-Fiルーターや無線による非常停止装置の送信機を機体に搭載する必要はありますか。	非常停止のシーケンスを励起させる機器（スイッチ、送信機）に関しては、選手が保持しておく必要があります。Wi-Fiルーターのロボットへの搭載は任意です。
2	R7.10-002	「ルールブック 7.10.7」について、無線による非常停止装置は操縦機能を排したコントローラでも良いか。	ルールブックでは、ロボットの操縦機能を有しているものを「コントローラ」と呼びます。 なお、市販のゲームコントローラ（DualSense等）を、操縦機能を常に有さない状態で、無線による非常停止装置として利用することは可能です。ルールブック（ver4.00）の1.16も併せてご確認ください。
2	R7.10-003	現在我々は非常停止ボタンを外した時にチップLEDが点灯し、非常停止ボタンを押した時にチップLEDが消灯するようにしている。これはルールブックの7.10.8に示されているインジケータとしてふさわしいか	問題ありません。非常停止ボタンが押されている状態と押されていない状態が判別できるようにLEDの実装をしてください。

1 R7.13-001	<p>ルールブック 7.13に「ロボットは地面を吸引・吸着してはいけません。」とありますが、ノーツ及び台座の吸引・吸着は可能ですか。</p>	<p>「ノーツ」を吸引・吸着によって回収する行為は認められます。「台座」に関しては、「台座」が白線に接地している状態であれば、吸引・吸着する行為は認められます。</p>
<p>F. 競技フィールド/オブジェクト図面</p>		
1 F-001	<p>競技フィールド、オブジェクト図面のフィールド図面について、大会当日のフィールド内の地面のロンリウムの色は何色ですか？</p>	<p>緑色のロンリウムを使用する予定です。</p>
1 F-002	<p>競技フィールド、オブジェクト図面のフィールド図面について、フィールド内の木枠は、どのエリアに属しているのか。</p>	<p>「メインエリア」と「ノーツエリア」間の木枠・白線は「ノーツエリア」、「メインエリア」と「リバーシエリア」間の木枠・白線は「リバーシエリア」に含まれます。</p>